企画提案書

１　事業内容について

|  |  |
| --- | --- |
| 事業スキーム | ※市の金銭的負担がなく充電設備の設置及び運用ができること及び充電設備の利用開始から8年間事業が継続できることのスキームを記載すること。イラストなども可。 |

２　令和６年度の設置について

|  |  |
| --- | --- |
| 設置場所  及び  設置口数 | ※設置位置は駐車場平面図などを用いて示すこと。  ※設置場所及び設置口数を選定した根拠を記載すること。 |
| 充電設備の  仕様 | ※設置する充電設備の仕様及び写真を記載・添付すること。 |
| 周知方法 | ※看板の設置や路面ペイントなど周知方法を記載すること。 |
| 電気料金の  還元方法 | ※電気料金の還元方法を記載すること。  ※令和6年度は電柱からの新規引き込みでの設置となるため、電気契約者についても記載すること。 |
| その他 | ※特記事項があれば記載すること。 |

３　令和７、８年度の設置について

|  |  |
| --- | --- |
| 設置場所  及び  設置口数 | ※駐車場ごとに設置場所と設置口数を記載すること。  ※設置位置は駐車場平面図などを用いて示すこと。  ※設置場所及び設置口数を選定した根拠を記載すること。 |
| 充電設備の  仕様 | ※設置する充電設備の仕様及び写真を記載・添付すること。 |
| 周知方法 | ※看板の設置や路面ペイントなど周知方法を記載すること。 |
| 電気の  引き込み方法 | ※電気の引き込み方法（建物側引き込み又は新規引き込み）を記載すること。  ※新規引き込みで行う場合は、関係機関に実施可能か確認を行い、その回答についても記載すること。 |
| 電気料金の  還元方法 | ※電気料金の還元方法（年間の回数や時期）を記載すること。  ※新規引き込みの場合は、電気契約者についても記載すること。 |
| その他 | ※特記事項があれば記載すること。 |

４　利用方法及び利用料金について

|  |  |
| --- | --- |
| 利用方法 | ※充電サービスの利用方法(アプリの有無、アプリ以外の認証方法など)を記載すること。  ※料金の決済方法（アプリによるクレジットカード決済、キャリア決済、スマートフォン決済、充電カードによる決済など）を記載すること。  ※利便性や稼働率向上につながるシステム（充電設備の場所を容易に検索できるシステム、予約システム、利用状況確認、充電完了通知機能など）があれば記載すること。 |
| 利用料金 | ※充電サービスの利用料金を記載すること。併せて、料金の設定根拠を記載すること。 |

５　維持管理及び問合せ・故障等への対応

|  |  |
| --- | --- |
| 利用状況の  確認 | ※利用状況や利用履歴など本市へ提供可能なデータを記載すること。 |
| 問合せ・苦情  対応 | ※問合せ・苦情対応の体制、対処方法や事後対応を記載すること。 |
| 故障・異常・  トラブル対応 | ※故障・異常・トラブル対応の体制、対処方法や事後対応を記載すること。 |

６　役割及び費用負担

|  |  |
| --- | --- |
| 役割分担 | ※本市（整備運営PFI事業者を含む）と事業者の役割分担を記載すること。 |
| 費用負担 | ※充電設備の設置・運用・撤去に関する費用負担を記載すること。 |

７　その他

|  |  |
| --- | --- |
| 充電設備及びEV等普及の  ための取組み | ※事業者が実施している普及のための取組み（ホームページでの情報発信、事業者の他事業や他企業との連携により実施している事業など）があれば記載すること。 |
| 名古屋市域に  おける、今後の  EV等普及の  ための提案 | ※瑞穂運動場又は名古屋市域におけるEV等普及のための取組みの提案（ウェブサイトでの情報発信、名古屋市域の充電設備普及のためのイベントや説明会の開催など）を記載すること。 |
| その他 | ※上記以外にアピールしたいことがあれば記載すること。 |